

「第19回 全国トイレ連絡会議 大阪大会」

開催のご案内

拝啓 向春の候、皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。日頃より本会の活動にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

全国トイレ連絡会議は、「トイレをきっかけに皆が集う場所がある。」というコンセプトのもと、商業施設の皆様と共に、様々な視点でトイレ空間のあり方を探求してまいりました。今回は LGBTQ+の視点から多様性を尊重した空間づくりについて学び、商業施設が社会の変化に寄り添いながら前に進む姿勢を共有する一年となりました。本年もまた、新たな社会的テーマとともに、皆様と次の価値を考える場を迎えられることを大変嬉しく思っております。

近年、商業施設は大きな転換点にあります。訪日旅行者の回復と生活者の価値観の多様化によって、館内での体験が集客と売上を左右する時代が訪れています。2024年の訪日外客数は約3,700万人*となり、2030年には6,000万人、2060年には1億人規模に達するという国土交通省の予測も示されています。買い物や飲食、エンターテインメントを横断して楽しむ行動が増えるいま、多様性をもって館内を気持ちよく回遊していただけるか、滞留時間を延ばせるか、リピーターにつなげていけるかどうかは、商業施設にとって極めて重要なテーマになっています。

日本の商業施設のトイレは、清潔さ・快適さ・安全性・メンテナンス性のすべてにおいて世界でも高い水準を実現しており、すでに「不足を補う段階」は終わり、「強みをどう広げるか」のステージへと進みつつあります。トイレという小さな空間が、集客・回遊性・滞留時間という商業施設の価値を支える三つの要素に静かに貢献していることは、現場でも実感として広がっています。

こうした行動の変化は、インバウンドの増加によってさらに色濃く見えるようになりました。設備の使い勝手に対する認識の違い、情報の読み取り方、サインを探す際の視線の高さや動作の違いなど、文化の背景によって生まれる“ほんの少しのズレ”が、お客様の滞在体験に影響を与え始めています。しかしそれは、より多様な方々に選ばれる施設になるための大きな成長のチャンスでもあります。

そのヒントとなるのが、2025年に開催された大阪・関西万博で得られた経験だと思えます。万博では、世界中から訪れた来場者が行き交う中で、ユニバーサルデザインを追求し、ピクトグラムの形状や色彩の統一、視認距離や角度の検証が徹底され、言語に頼らずとも“迷わない導線”が実現しました。これにより、来場者の動きが滑らかになり、会場全体の回遊の質が向上したと報告されています(大阪万博 運営レガシーレポート 2025)。さらに、個室内の設備配置の最適化が滞留時間の分散に寄与し、行列の緩和にもつながった事例も創出されました。利用者体験と運営効率の双方に効果があったこの実証結果は、これからの商業施設にとって大変に参考になるものです。

本大会では、商業施設の現場で起きている変化を出発点に、大阪・関西万博で蓄積されたユニバーサルデザインの取り組みと照らし合わせながら、インバウンド時代にふさわしいトイレ空間の姿を皆様とともに探ってまいります。小さな空間が大きな回遊を生み、施設の未来を形づくるその可能性を共有し、新たな一步を紡ぐ場となれば幸いです。

*:日本政府観光局/JNTO 発表

敬具

記

1. 日時

【1日目】 2026年3月19日(木)	会議	12:30 ~ 17:00(開場:12:00)
	交流会	17:30 ~ 19:20(開場:17:20)
【2日目】	3月20日(金・祝) トイレ見学会	8:30 ~ 9:30(集合: 8:10)

2. 場所

- 【1日目】 会議 : コンGRESクエア グラングリーン大阪(グランホール1+2)
交流会 : タイムアウトマーケット大阪
【2日目】 トイレ見学会 : グラングリーン大阪南館

3. テーマ

「インバウンド時代の多様性におけるトイレの新たな価値
— 万博レガシーとともに考える商業施設の未来 —」

4. 総司会

株式会社 JR 横浜湘南シティクリエイト

5. プログラム

【1日目】 会場:コンGRESクエア グラングリーン大阪(グランホール1+2)

12:35~12:45(10分)

開会挨拶 :全国トイレ連絡会議 会長 田村 修
(株式会社 JR 横浜湘南シティクリエイト 代表取締役社長)

12:50~13:40(50分)

第1部 基調講演

「2025年大阪・関西万博を終えて」

ご講演者:公益社団法人2025年日本国際博覧会協会
広報・プロモーション局 企画部 審議役
今野 水己(コンノ ミズキ) 様

13:40~13:50(10分)

質疑応答

13:55~15:45(110分) *質疑応答含む

第2部 トークセッション

「国際化・多様化時代の商業施設のつくり方とトイレの位置づけとは？」

～多様な人が集まる場で、商業施設はどう変わり始めているのか～」

パネリスト : ・JR 西日本大阪開発株式会社

うめきた事業本部 運営部長 兼 開発推進部次長

芦田 直也(アシダ ナオヤ) 様

・阪急阪神ビルマネジメント株式会社

うめきた営業部部長

野村 英史(ノムラ ヒデシ)様

コーディネーター: ・設計事務所ゴンドラ

代表 小林 純子(コバヤシ ジュンコ)

・阪南大学 経営学部 経営学科

教授 博士(経済学)・修士(法学)

池澤 威郎(イケザワ タケオ) 様

15時45分~16時00分

休憩

16:00~16:05(5分)

ご協賛会社紹介

16:05~16:45(40分)

第3部 開催地記念講演

「グラングリーン大阪の開発概要について」

講演者:三菱地所株式会社 関西支店

グラングリーン大阪室長 兼 一般社団法人うめきた MMO 事務局長

岩元 輝智(イワモト テルトシ) 様

16:45~16:55(10分)

閉会挨拶:阪急阪神不動産株式会社

執行役員 開発事業本部 副本部長

谷口 丹彦(タニグチ アキヒコ) 様

【交流会(立食)】 会場:タイムアウトマーケット大阪

17:30~17:40(10分)

開会挨拶・乾杯:株式会社タイムアウトマーケット大阪

代表取締役 奥土 恵(オクツチ ケイ) 様

17:40~19:10(90分)

ご歓談

19:10~19:20(10分)

閉会挨拶: 全国トイレ連絡会議 副会長

(有限会社設計事務所 Gondra 代表)

小林 純子

【会議会場から交流会場までのルート】

①会場 (4F) 前のホワイエを進みエスカレータにてB1Fへ降る

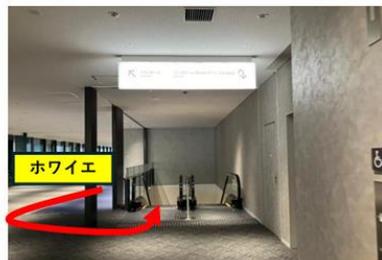


●会議会場:

グラングリーン大阪グランホール1+2 (4F)

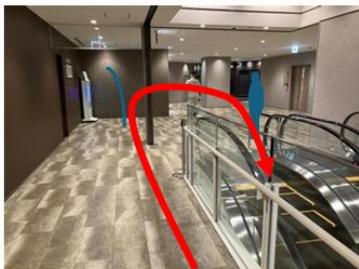
●懇親会会場:

タイムアウトマーケット大阪 (B1F)

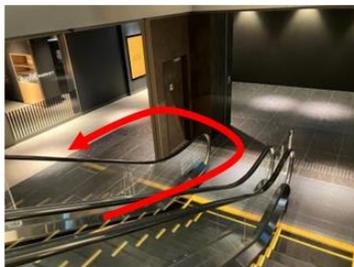


②1階降るごとに反対側のエスカレータへ回る

(商業施設内に進まないように注意)



③B1Fまで降りたら左側の入口から
タイムアウトマーケットへ入場



【2日目】

トイレ見学会： グラングリーン大阪南館

*トイレ見学会参加お申込みは、先着150名様で締め切らせていただきます。

見学会時間 8:30～9:30(予定)

***8:10**までにサウスパーク内「ロートハートスクエアうめきた」(下記集合場所補★)にお越しください。

(集合場所 案内図) *当日、詳しく説明いたします。



★ 集合場所:サウスパーク内、「ロートハートスクエアうめきた」

6.主催：全国トイレ連絡会議 事務局

会長：田村 修 (株)JR 横浜湘南シティクリエイト 代表取締役社長
副会長：小林 純子 (有)設計事務所 Gondola 代表
事務局長：市川 昌昇 京王電鉄(株) 開発事業本部 部長
事務局：(株)JR 横浜湘南シティクリエイト / (有)設計事務所 Gondola / JR東日本ビルテック(株)
(株)JR東日本クロスステーション / 京王電鉄(株) / アイテック阪急阪神(株)

7.会費

15,000 円(税込:交流会費含む)

※“会議のみ参加”“交流会のみ参加”の場合も恐れ入りますが、上記参加費のお支払いをお願いいたします。

※当日会場受付にてお支払いをお願いいたします。できましたらお釣りの無いようにご準備いただけますと助かります。

※領収書はおひとりにつき1枚ご用意いたします。会社単位でのお渡しはできかねますので予めご了承ください。

※インボイス登録事業者ではございません。

8.お申込み

下記、Microsoft フォーム、QR からお申し込みください。

*参加希望の皆様(おひとりずつ)のお申し込みが必要です。

*定員 300 名

<https://forms.office.com/r/ZTFSwRqaB9>

※お申込みに際してご提供いただいた個人情報は、「第19回 全国トイレ連絡会議 大阪大会」の出欠確認および事務局からのご連絡の目的にのみ使用いたします。取得した個人情報は適切に管理し、ご本人の同意なく第三者に提供することはありません。

9.締切(参加申し込み)

2026年3月6日(金)

第19回 全国トイレ連絡会議 大阪大会
参加申し込みフォーム



10. 後援 : 一般社団法人日本ショッピングセンター協会

11. 協力 : 阪急阪神不動産株式会社 DMO 大阪梅田

12. ご協賛 :TOTO 株式会社 / 株式会社 LIXIL / 日本カルミック株式会社
コンビウイズ株式会社 / 株式会社イーグルスペース
株式会社 JR 東日本環境アクセス / アイカ工業株式会社
吉田石材工業株式会社 / 株式会社バカン

【お問合せ先】

(株)JR 横浜湘南シティクリエイト 営業本部 営業ユニット 外山(そとやま)

Mail:a-sotoyama@jrystcc.co.jp/電話:0463-22-0237

【会議会場】

コングレスクエア グラングリーン大阪

URL: <https://osaka.congres-square.jp/grandgreen/>

- ・JR「大阪駅」うめきた地下口より徒歩約 5 分(地下通路にて直結)
- ・大阪メトロ御堂筋線「梅田駅」北改札より徒歩約 10 分
- ・阪急「大阪梅田駅」2 階中央改札口より徒歩約 12 分
- ・阪神「大阪梅田駅」西口より徒歩約 8 分
(アクセス案内)

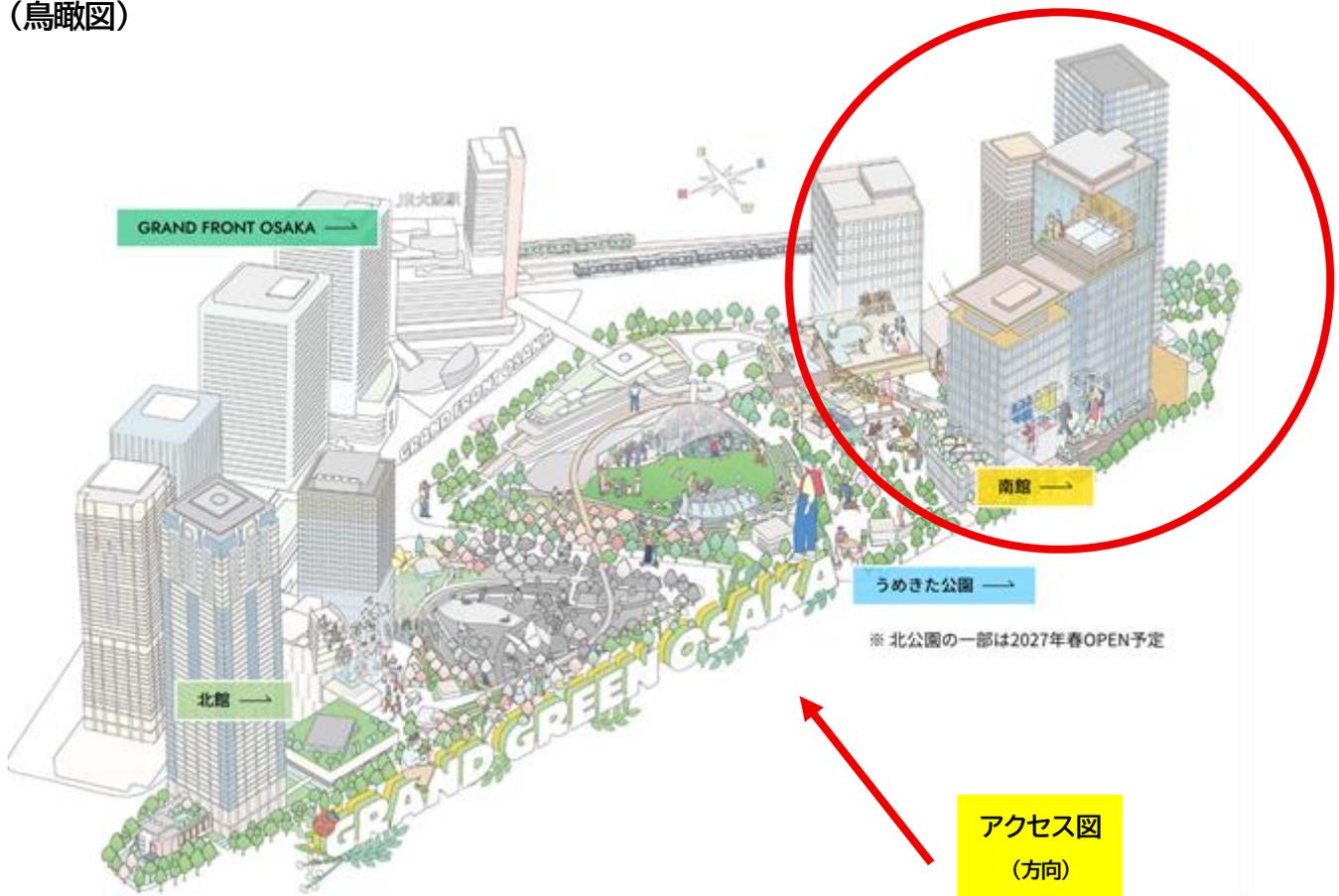
URL: <https://osaka.congres-square.jp/grandgreen/access/>

〒530-0011

大阪市北区大深町 5 番 54 号 グラングリーン大阪 **南館 4 階**

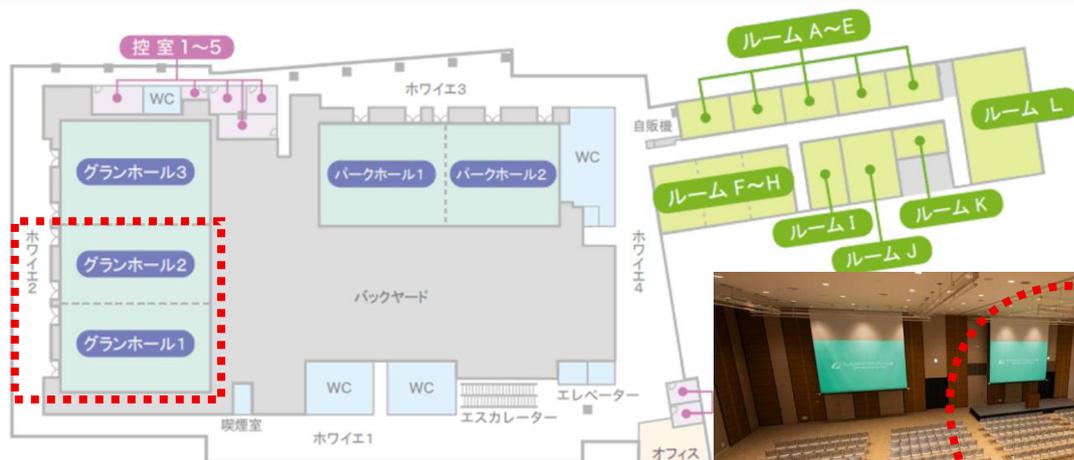


(鳥瞰図)



(配置図)

■ 施設平面図



【交流会(会場)】

タイムアウトマーケット大阪

〒530-0011

大阪市北区大深町 5-54

グラングリーン大阪 **南館 B1F**



<https://www.timeout.jp/time-out-market-osaka/ja>

【本開催にご協力をいただいております DMO 大阪梅田様のご紹介】

DMO 大阪梅田様は、梅田エリアへの MICE(国内外の会議やイベント等)誘致や開催支援を通じて、来街者のみなさまの満足度向上とエリア価値の最大化を目指す任意団体です。

梅田エリアに根ざしたホテル、コンベンション施設、商業施設など、45 の会員企業・団体と密に連携し、円滑なイベント開催をサポートされており、本会議の開催においても会場、交流会調整等、そして参加される皆さまが快適で盛り多い時間を過ごせるようサポートいただいております。

梅田エリアでのご滞在を計画されるみなさまへ、DMO 大阪梅田の会員ホテルリストをご案内いたします。利便性と質の高いホスピタリティを兼ね備えた施設ばかりですので、ぜひご検討ください。

梅田エリアの滞在情報はこちら

<https://dmo-umeda.jp/facilities/#stay>

【参加者の皆さまへ特別宿泊プランのご案内】

「ホテル:ホテルモントレ大阪(DMO 会員)」

DMO大阪梅田様、ホテルモントレ大阪様のご厚意により、全国トイレ連絡会議のご参加者専用プランをご用意いただきました。空室ベースとなりますが、当日まで予約可能です。ぜひご検討のほどよろしくお願いいたします。

【素泊まりプラン】

http://rsv.ihonex.com/cgi-bin/ihonex3/plan_shokai.cgi?hid=monosa&plan_groupcd=D MORC&c=1&form=jp

【朝食付プラン】

http://rsv.ihonex.com/cgi-bin/ihonex3/plan_shokai.cgi?hid=monosa&plan_groupcd=D MO&c=1&form=jp

(特記事項)

- ・状況に応じて部屋タイプやレートが変動いたします。
- ・専用ページから個人で予約が可能です。

※ホテルモントレ大阪 <https://www.hotelmonterey.co.jp/osaka/>

JR 大阪駅 西口から徒歩 3 分、大阪メトロ四つ橋線 西梅田駅から徒歩 5 分。

オーストリアの宮廷文化の時代がテーマなので、ウィーンの邸館のような優雅な空間が特徴のホテルです。

【基調講演者 ご紹介】

公益社団法人2025年日本国際博覧会協会
広報・プロモーション局 企画部 審議役
今野 水己(コンノ ミズキ) 様



【プロフィール】

京都大学大学院工学研究科修了後、1993年に株式会社三菱総合研究所入社。
政策科学グループリーダー、海外事業本部副本部長などを経て、2021年9月に
博覧会協会に着任。
開幕までは大阪・関西万博の会場の企画・運営、機運醸成に向けた取り組みを携わり、
会期中はフューチャーライフヴィレッジの運営等を行った。

【パネルディスカッション パネリスト ご紹介】

JR 西日本大阪開発株式会社
うめきた事業本部 運営部長 兼 開発推進部次長
芦田 直也(アシダ ナオヤ) 様



【プロフィール】

2006年 丹青社入社
2009年 西日本旅客鉄道入社

百貨店、本社勤務を経て、2017年からJR 西日本大阪開発にて梅田エスタの
改装、大阪駅西側エリア(バルチカ03・うめきたグリーンプレイス)の開発に従事
バルチカ03、うめきたグリーンプレイスの開業後は施設運営を担当

阪急阪神ビルマネジメント株式会社
うめきた営業部部長
野村 英史(ノムラ ヒデシ)様



【プロフィール】

2000年 現:阪急阪神ビルマネジメント入社後、阪急電鉄が所有する梅田・
沿線各商業施設の販促業務やアキバ・トリム、阪急西宮ガーデンズの
開発・開業準備・運営業務を担当
2012年 HEPカードや阪急阪神おでかけカードなどのポイントカード事業
の立ち上げを担当
2020年 阪急・阪神両電鉄が所有する梅田各商業施設のリーシング業務や
グラングリーン大阪の開業準備業務を担当

現在はグラングリーン大阪の運営業務に従事

【パネルディスカッション コーディネーター ご紹介】

小林 純子(コバヤシ ジュンコ)
有限会社設計事務所 Gondra 代表



【プロフィール】

- ・設計事務所 Gondra 所長(1989 年設立) 延岡市生まれ
- ・1967年、日本女子大学住居学科卒
- ・株式会社田中西野設計事務所等を経て、夫の転勤に伴い
札幌(アトリエブंक)、仙台(後針生承一建築研究所)に勤務。
その後、東京に戻り設計事務所 Gondra 設立
- ・1989 年 チャームステーション(大型公衆トイレ・香川)竣工の設計担当
それがきっかけとなり商業施設、駅、学校、公園等の公衆トイレの設計が
活動の中心になる
- ・2014 年 東洋大学にて工学博士を取得
「公共トイレの改善の取り組みの評価と実現方策に関する研究」
- ・2020 年 一般社団法人日本トイレ協会 会長に就任
- ・2024 年 同上 名誉会長に就任

■仕事上のテーマ

・既成概念にとらわれない、これからの公衆トイレのあり方の探求と具現化

■主なトイレ作品

- ・1994 年平塚ラスカ/1995 年 キャナルシティ博多/1998 年世田谷区学校トイレモデル改修/2003 年
京王聖蹟桜ヶ丘/札幌ステラ/2006 年大丸東京店/2011 年新潟県見附市刈谷田川防災公園道の駅/
2011 年中日本高速第 2 東名清水/2016 年~18 年成田空港第 2 ターミナルトイレ//青山学院大学附属中
等部/JR 東海高島屋/2018 年小田急線新宿西口地下トイレ/2022 年延岡野口遵記念館トイレ/熊本アミユ
/2023 年 THE TOKYOTOILE T 笹塚緑道トイレ、2025 年東急電鉄「綱島駅・多摩川駅トイレ」等、全国に
250 を超える公共トイレを設計

■著書

・トイレが変わる(共著・保育社)/変わる学校のトイレ(草土文化)/心に響く空間(弘文堂)/一般社団法人日本
トイレ協会編進化するトイレシリーズ「快適トイレ編」の編集および執筆

■賞

2008 年 エイボン女性大賞、2012 日本トイレ大賞、2020 年 LAUD 国際デザイン

池澤 威郎(イケザワ タケオ)
阪南大学 経営学部 経営学科
教授 博士(経済学)・修士(法学)



【プロフィール】

- 1972 年 愛知県名古屋市生まれ
- 1999 年 ジェイアール東海高島屋入社
(その間、高島屋横浜店、東神開発(玉川高島屋 S.C.)へ出向)
- 2008 年 名古屋市立大学大学院経済学研究科博士課程修了・博士(経済)
- 2017 年 タカシマヤゲートタワーモール開業(7 年間の開発及び運営業
務に従事)、同社を 20 年勤務ののち退社
- 2019 年 福山市立大学都市経営学部准教授
- 2022 年 現職 → 阪南大学流通学部准教授
(その後、経営学部教授)
- 2023 年 『小売業と不動産の境界領域に関する研究
—百貨店とショッピングセンターのビジネス
システム—』(同友館)にて、日本流通学会奨励賞
第 27 回 受賞(2022 年度)、日本不動産学会
著作賞(学術部門)2022 年度受賞。

「百貨店の SC 化」、「SC の百貨店化」の現象の背景にある原理
を読み解く。そして、6 つの具体的なケースを取り上げています(洗
谷ヒカリエ ShinQs、あべのハルカス近鉄本店、アトレ、ルクア大
阪、ルクアフードホール/バルチカ、札幌ステラプレイス)。
9 つのコラムをつけており、SC 初学者・デベロッパー会社新入
社員にも好適なワード解説を加えています。

「小売業と不動産の境界領域に関する研究

—百貨店とショッピングセンターのビジネスシステム—



名古屋駅にて百貨店及び
駅ビル型 SC の開発・運営
に携わる。

同友館、2023 年、413 頁) 税込 4,180 円

【開催地記念講演者 ご紹介】

岩元 輝智(イワモト テルトシ) 様
三菱地所株式会社 関西支店 グラングリーン大阪室長
兼 一般社団法人うめきた MMO 事務局長

【プロフィール】

2005年 三菱地所へ入社し、東京・丸の内や大阪において、ビルの運営管理
(アセットマネジメント・プロパティマネジメント)業務やリーシング
を担当

2018年 関西支店に配属、複合ビルの開発・アセットマネジメント業務を担当

2025年 4月からグラングリーン大阪室長と一般社団法人うめきた MMO
事務局長を務め、グラングリーン大阪のハード・ソフト整備の両面を
担っている



以上